



2020年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月30日
東

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所
 コード番号 6080 URL https://www.ma-cp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 上原 大輔 (TEL) 03(6880)3803
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止いたします)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	5,654	△21.3	2,386	△32.3	2,386	△32.3	1,538	△34.6
2019年9月期第2四半期	7,187	46.6	3,525	53.2	3,526	53.2	2,352	47.0

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 1,537百万円 (△34.6%) 2019年9月期第2四半期 2,352百万円 (47.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	49.29	48.14
2019年9月期第2四半期	75.37	74.38

(注) 2019年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第2四半期	21,855	18,753	85.0
2019年9月期	21,131	17,205	80.7

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 18,586百万円 2019年9月期 17,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年9月期	—	0.00	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,706	8.9	5,900	0.8	5,905	0.9	4,054	3.3	129.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期2Q	31,210,000株	2019年9月期	31,210,000株
② 期末自己株式数	2020年9月期2Q	398株	2019年9月期	398株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期2Q	31,209,602株	2019年9月期2Q	31,209,602株

(注)2019年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。発行済株式総数は、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① マーケットの状況

当社のグループ会社である㈱レコフデータが集計し公表している統計データによると、国内企業が関係し公表されたM&A件数は、2019年（1－12月）においては前年同期比238件（6.2%）増加となる4,088件を記録し、過去最多を更新しております。一方、2020年（1－3月）につきましては前年同期比46件（4.5%）減少し、3年ぶりに減少となる978件となりました。

国内企業に関連するM&A件数が減少に転じた背景には新型コロナウイルスの感染拡大がある程度影響しているものと推測されますが、新型コロナウイルスに関連する倒産の報道が散見されるなど、事業承継M&Aへのニーズが高まる状況でもあり、国内のM&Aマーケットがどのような影響を受けるのかについては、引き続き注視してまいります。

困難な市場環境ではありますが、良質なM&Aによる事業承継サービスを通じて社会的責任を果たすことが、一層求められている状況にあると考えております。

② 当社グループの状況

第1四半期連結会計期間においては、案件成約数や大型案件の減少によって業績進捗に遅れが生じておりましたが、当第2四半期連結会計期間においては、大型案件の成約も順調に進んだため、四半期業績としては過去最高となる売上高4,358,859千円を達成することができました。

しかしながら、足元では2月頃からセミナー開催の規模を縮小するなど営業活動に軽微な影響が出ているほか、案件当事会社においてテレワークの導入や出張等の制限を受けた影響で案件進捗に一部で遅れが生じるなど、今後の先行きに不透明感が残る状況が続いております。

このような中、当社グループの累計での経営成績は、売上高は前年同四半期比で1,532,945千円（21.3%）の減少となる5,654,192千円となりました。これは、前年同四半期比で成約件数が減少したこと、特に単価の大きい大型案件の成約件数が15件から9件に減少したことが大きな要因となっております。

売上原価は、売上高の減少により、インセンティブ賞与及び外注費が減少したことを主な要因として、前年同四半期比625,605千円（27.1%）の減少となる1,682,235千円となりました。

販売費及び一般管理費は、ブランディング強化のための広告宣伝費投下や、役員に係る売上の増加による役員報酬の増加を主な要因としつつ、業容の拡大による支出の増加が影響したことで、前年同四半期比231,810千円（17.1%）の増加となる1,585,135千円となりました。

その結果、営業利益は前年同四半期比1,139,151千円（32.3%）の減少となる2,386,821千円、経常利益は前年同四半期比1,139,572千円（32.3%）の減少となる2,386,758千円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比813,785千円（34.6%）の減少となる1,538,337千円となりました。

また、受注残の参考指標となる前受金残高も、前事業年度末で353,104千円、第1四半期連結会計期間末で466,716千円、当第2四半期連結会計期間末で548,498千円となり、継続して増加しております。

当社グループの成約案件状況、ならびに当社及び(株)レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

成約件数 (連結)

分類の名称			前第2四半期 連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	前年 同期比	
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	71	61	-10	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	15	9	-6
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	56	52	-4

成約件数 (単体)

分類の名称			前第2四半期 累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期 累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	前年 同期比	
M&Aキャピタル パートナーズ(株)	M&A成約件数	(件)	65	48	-17	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	13	7	-6
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	52	41	-11

分類の名称			前第2四半期 累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期 累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	前年 同期比	
(株)レコフ	M&A成約件数	(件)	6	13	+7	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	2	2	±0
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	4	11	+7

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して879,594千円(4.7%)増加し19,506,894千円となりました。これは主に現金及び預金が1,045,813千円増加したこと、売掛金が230,841千円減少したことによるものです。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比較して155,743千円(6.2%)減少し2,348,403千円となりました。これは主にのれんが96,730千円減少したこと、繰延税金資産が52,316千円減少したことによるものです。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して836,311千円(22.5%)減少し2,877,713千円となりました。これは主に未払法人税等が921,571千円減少したことによるものです。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比較して12,073千円(5.7%)増加し224,080千円となりました。これは主に退職給付に係る負債が10,725千円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して1,548,088千円(9.0%)増加し18,753,504千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,538,337千円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より1,045,813千円(7.50%)増加し14,999,289千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,074,715千円(前年同四半期比2,834,930千円減)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益を2,386,758千円計上したこと、法人税等の支払いが1,682,735千円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は28,189千円(前年同四半期は1,624千円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が21,993千円、無形固定資産の取得による支出が6,130千円それぞれあったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローはありませんでした(前年同四半期は51,620千円の収入)。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、成約件数の減少に起因し前年同四半期比を下回る業績となりました。

四半期ごとの成約件数につきましては予測困難ではあるものの、現時点で十分な保有案件数を確保しており、受注残の参考指標である前受金残高につきましても引き続き増加していることから、通期業績につきましては十分達成できる見通しであると判断しております。

新型コロナウイルスによる業績への影響につきましては、当社グループにおいても新規営業活動の自粛、在宅勤務への切り替えなどによって一部案件の受託に影響がでております。

2020年9月期の業績予想数値につきましては開示済の数値を据え置いておりますが、今後の新型コロナウイルスによる影響を注視しつつ、業績へ大きく影響する場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,953,475	18,999,289
売掛金	565,507	334,666
貸倒引当金	△3,240	△3,240
その他	111,557	176,179
流動資産合計	18,627,300	19,506,894
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	193,686	200,947
その他	60,373	62,463
有形固定資産合計	254,059	263,410
無形固定資産		
商標権	231,000	214,500
のれん	1,354,221	1,257,491
その他	56,521	51,953
無形固定資産合計	1,641,742	1,523,945
投資その他の資産		
敷金及び保証金	277,347	272,927
繰延税金資産	330,961	278,645
その他	35	9,476
投資その他の資産合計	608,344	561,048
固定資産合計	2,504,147	2,348,403
資産合計	21,131,448	21,855,298
負債の部		
流動負債		
前受金	353,104	548,498
賞与引当金	17,814	66,405
未払金	1,096,693	1,148,664
未払法人税等	1,772,523	850,951
未払消費税等	401,356	163,566
その他	72,533	99,628
流動負債合計	3,714,025	2,877,713
固定負債		
退職給付に係る負債	123,266	133,991
その他	88,741	90,089
固定負債合計	212,007	224,080
負債合計	3,926,033	3,101,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,503,615	2,503,615
資本剰余金	2,493,365	2,493,365
利益剰余金	12,052,240	13,590,578
自己株式	△353	△353
株主資本合計	17,048,868	18,587,206
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	—	△611
その他の包括利益累計額合計	—	△611
新株予約権	156,546	166,909
純資産合計	17,205,415	18,753,504
負債純資産合計	21,131,448	21,855,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
売上高	7,187,137	5,654,192
売上原価	2,307,840	1,682,235
売上総利益	4,879,296	3,971,956
販売費及び一般管理費	1,353,324	1,585,135
営業利益	3,525,972	2,386,821
営業外収益		
受取利息	852	864
雑収入	25	519
営業外収益合計	877	1,384
営業外費用		
固定資産除却損	0	248
雑損失	519	1,199
営業外費用合計	519	1,447
経常利益	3,526,330	2,386,758
税金等調整前四半期純利益	3,526,330	2,386,758
法人税、住民税及び事業税	1,263,523	796,202
法人税等調整額	△89,316	52,217
法人税等合計	1,174,206	848,420
四半期純利益	2,352,123	1,538,337
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,352,123	1,538,337

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	2,352,123	1,538,337
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	△611
その他の包括利益合計	—	△611
四半期包括利益	2,352,123	1,537,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,352,123	1,537,726

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,526,330	2,386,758
減価償却費	37,378	39,633
のれん償却額	96,730	96,730
その他の償却額	16,500	16,500
固定資産除却損	0	248
受取利息	△852	△864
売上債権の増減額(△は増加)	△277,835	230,841
未払金の増減額(△は減少)	754,020	40,042
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,599	48,590
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,567	△314
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,508	10,725
前受金の増減額(△は減少)	△130,672	195,394
未払又は未収消費税等の増減額	250,046	△238,285
その他	110,569	△69,413
小計	4,411,738	2,756,585
利息の受取額	852	864
法人税等の支払額	△502,945	△1,682,735
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,909,645	1,074,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,456	△21,993
無形固定資産の取得による支出	△11,072	△6,130
定期預金の預入による支出	△4,000,000	△4,000,000
定期預金の払戻による収入	4,000,000	4,000,000
敷金及び保証金の差入による支出	△1,101	△1,330
敷金及び保証金の回収による収入	21,006	1,264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,624	△28,189
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	51,620	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	51,620	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△711
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,959,641	1,045,813
現金及び現金同等物の期首残高	8,226,972	13,953,475
現金及び現金同等物の期末残高	12,186,613	14,999,289

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。